

平成23年度事業報告

自 平成23年4月 1日
至 平成24年3月31日

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、リーマンショックによる世界規模の金融危機から立ち直る途上にあつた日本の経済を悪化させました。また、震災後急変動した経済の動きは、さらに加速した円高の影響や電力供給問題、原子力災害の影響など依然として厳しい状況にあります。

当センターも数年来着実な事業実績を重ねておりましたが、震災による影響が大きく、特に4月から6月までの民間事業所の受注及び就業の減少はセンターの事業実績に多大なる影響をもたらし、受託件数は1,678件、就業延べ人数109,660人、就業率69.4%、会員数は1,256人となりました。契約金額は425,246,288円となり、前年度に対して6.7%下回ることとなりました。

このような中、シルバー人材センターは適正就業に取り組み、法令順守の徹底に努めました。会員皆様のご協力により、適正・公平な就業、ローテーション就業等によるワークシェアリングの積極的な推進、また地域社会に密着した臨時的かつ短期的な就業を通して地域社会への貢献、就業拡大等を図ってまいりました。今後、多くの就業が見込まれるインター南部地区や大規模商業施設内での新規事業所の開拓及び就業機会の拡大と創出にも努めました。さらに、多様な就業機会に的確に対応できる機能的な組織体制づくりに取り組んでまいりました。

今後、センター益々の発展に向けて会員の皆様をはじめ、市・関係機関・民間事業所並びに市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

以下、主な事業とその成果について報告致します。

事業の実施状況

(1) 就業機会の拡大

会員に適正かつ公平な就業機会の提供と長期就業者の是正等を図るため、就業適正委員会を中心として、就業の基準に関する要綱の順守及びローテーション就業の推進に努めました。また、事務局窓口の就業案内の掲示板のほか、各公共施設等に「お仕事情報」を掲示し、広く公平な就業機会の提供に努めました。

さらに、就業開拓・創出には三郷市主催の「インター南部地区進出企業説明会」等に参加し、センター事業のPRを行いました。このような経済状況が非常に厳しい中でも発注者を始め、地域住民の方々にもシルバー事業の周知ができ、就業機会の拡大を図ることができました。

また、センター事業の多様なニーズに対応していくため、事業計画に基づき会員の就業能力、サービスの質的向上のため、センター独自の講習会を実施しました。対象とした講習は除草作業講習、清掃講習、襖・障子張り替え講習、植木の剪定、

自転車組立・点検・整備講習、接遇講習会等を開講し、12日間で延べ156人の方々が受講しました。

(2) 安全就業の推進

安全意識の徹底を図るため、安全就業推進委員会では安全就業推進員を中心に就業先への現場訪問等を実施し、健康管理を始め、安全保護具着用の徹底を行いました。

また、交通安全講習会を開催し、安全就業に対する会員個々の事故防止、安全意識の高揚に努めましたが、残念ながら会員傷害事故4件、損害賠償事故3件が発生してしまいました。

今後も、安全就業の徹底を図り、積極的な意識啓発・事故分析・原因究明と事故発生を未然に防ぐ対策の協議検討を行い、事故防止対策・安全意識向上に努めてまいります。

(3) 普及啓発活動の推進

事業の積極的なPRを図るため、市発行「広報みさと」に事業活動等の掲載をし、多くの市民にシルバー事業の啓発を行いました。

また、「産業フェスタ」に参加し、会員主体によるシルバー農園体験事業で収穫した野菜や会員の手作り小物の販売時にチラシやティッシュを配布し、シルバー事業の普及活動を実施しました。

さらに、会員への情報伝達を着実にを行うため、「シルバーみさと」やセンターホームページに適宜「仕事の募集」や「事業のPR」等の記事を掲載し、就業機会の拡大に努めたほか、入会促進にも成果を生むことができました。

(4) ボランティア活動

各地域班において、地域に根ざしたボランティア活動を行い3地区で参加会員125人の協力の下、多くの地域住民の方々にシルバー事業の周知を図ることができました。

(5) 組織体制の強化

地域班活動においては、増加する会員への対応、会員相互の連帯意識を事務局と地域班長とで連携を図り・情報伝達の推進、地域班組織の機能の強化を図りました。さらに、会員の自主的な組織運営と良好な職場環境を目指し、職群班（リーダー59人）の充実に取り組みました。

入会希望者説明会では、役職員が入会のしおりやビデオなどを活用してシルバー事業の基本理念、就業に関する現状等の説明を行い、多くの参加者（328人）に理解を深めていただきました。

(6) 福利厚生事業

会員相互の親睦を図るため、地区懇談会（5地区参加者252人）や新年会を兼ねた会員研修旅行（1泊旅行バス1台参加者56人・新年会及び日帰り会員研修旅行バス3台参加者122人）等を実施しました。